

取扱説明書

KS-228

デジタルコーンペネトロメーター α



株式会社 関西機器製作所

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目4番26号

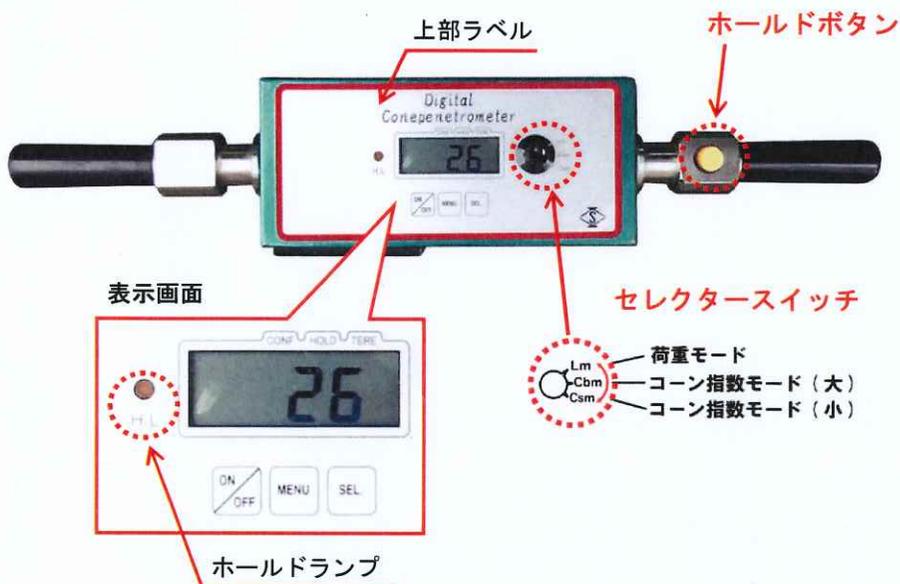
TEL 06 (6961) 7637 FAX 06 (6961) 8062

1. 名称 : KS-228_デジタルコーンペネトロメーター α
2. 規格 : JGS 1431 ポータブルコーン貫入試験方法

- 実用新案登録 第 3183667 号
- NETIS(新技術情報システム)認定 KK-180022-A

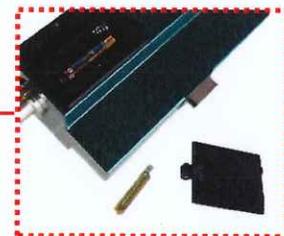
3. 機器の構成

試験器本体



(荷重計)

最大荷重	1000N
最小表示	1N
液晶表示	文字高 12.7 mm
電源	単 4 アルカリ乾電池 × 2
電池寿命	連続点灯 3000 時間
質量	2.7kg
外径寸法	W440 mm × H105 mm × D83 mm





本体収納ケース



スパナ(2種類)

大…1本
小…2本



先端コーン(先端角 30°)

大 底面積 6.45 cm²…1個
小 底面積 3.24 cm²…1個



ロッド…9本
先端ロッド…1本



ロッド携帯袋

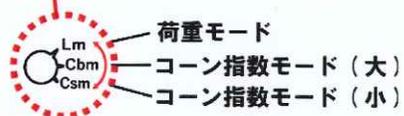
4.測定モードの切り替え方法

測定モードは本体のセレクタースイッチで切り替えができます。

試験内容に応じて切り替えてください。



セレクタースイッチ



5. サンプルホールド方法

計測中の測定値をホールドする機能です。
サンプルホールド中は H.L ランプが点灯します。

【サンプルホールド実行方法】

①電源を入れます。



②計測中、ホールドボタンを押すと、H.L ランプが点灯し、測定値をホールドします。



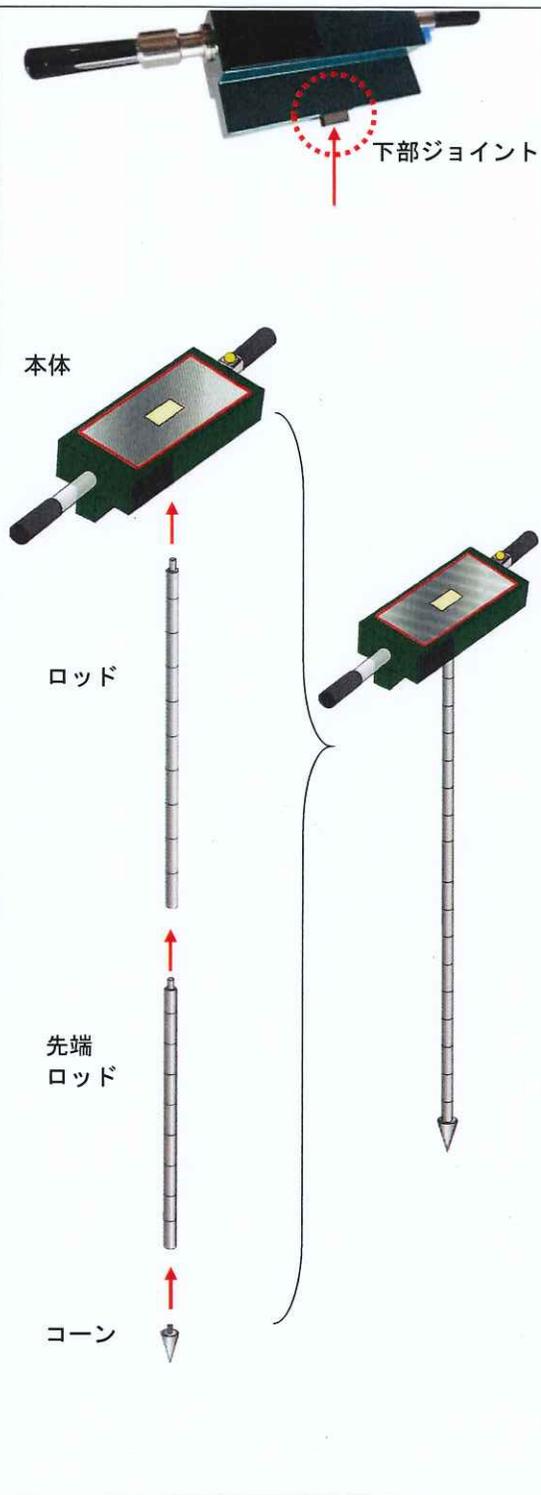
6. 最大・最小表示モード

①“SEL”ボタンを押すと、最大値表示モード、最小値表示モード、差分値表示モードに切り替わります。
モード内で値をリセットしたい場合は ON/OFF ボタンを押してください。



7.試験準備

- ①本体下部のジョイントにロッド 1 本と先端ロッド、コーンを取り付けます。
 ※この状態でゼロ調整をします。



<p>②MENU ボタンで▲が“TARE”の下で点滅する状態にしてください。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>HL</p> <p>Lm Cbm Cam</p> <p>ON/OFF MENU SEL</p>
<p>③SEL ボタンを 2 秒以上押すとゼロ調整完了です。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>HL</p> <p>Lm Cbm Cam</p> <p>ON/OFF MENU SEL</p>
<p>④荷重をかけると数値が表示されます。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>HL</p> <p>Lm Cbm Cam</p> <p>ON/OFF MENU SEL</p>
<p>⑤再度ゼロ調整を行いたい場合は、MENU ボタンで▲が“TARE”の下で点滅する状態にしてください。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>HL</p> <p>Lm Cbm Cam</p> <p>ON/OFF MENU SEL</p>

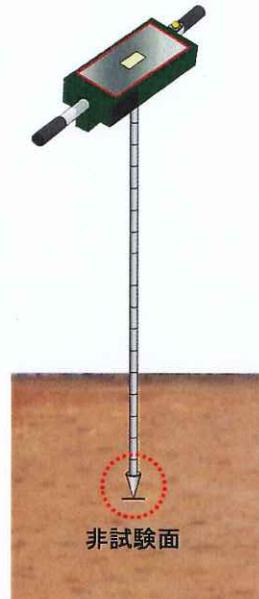
<p>⑥SEL ボタンを2秒以上押すと原点モードに切り替わります。 ※原点モードは無負荷で表示がゼロとなっています。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>HL</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>ON OFF MENU SEL</p> <p>Lm Gbm Cam</p>
<p>⑦再度 MENU ボタンで▲が“TARE”の下で点滅する状態にしてください。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>HL</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>ON OFF MENU SEL</p> <p>Lm Gbm Cam</p>
<p>⑧SEL ボタンを2秒以上押すとゼロ調整完了です。</p>	 <p>Digital Conepenetrometer</p> <p>HL</p> <p>CONF HOLD TARE</p> <p>ON OFF MENU SEL</p> <p>Lm Gbm Cam</p>
<p>⑨データの整理に関しては、右の数値を参考にしてください。</p>	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>【参考数値】</p> <p>ロッド: 0.778kg</p> <p>先端ロッド: 0.673kg</p> <p>コーン(大): 0.125kg</p> <p>コーン(小): 0.09kg</p> <p>標準重力加速度: 9.806m/s²</p> </div>

8. ゼロ調整のポイント

8-1. 荷重モードで使用の場合

①図のように本体に取り付けたロッド、先端ロッド、コーンを非試験面に設置した状態でゼロ調整を実施してください。

※QC 値の自動計算ソフトを使ってデータの整理ができます。



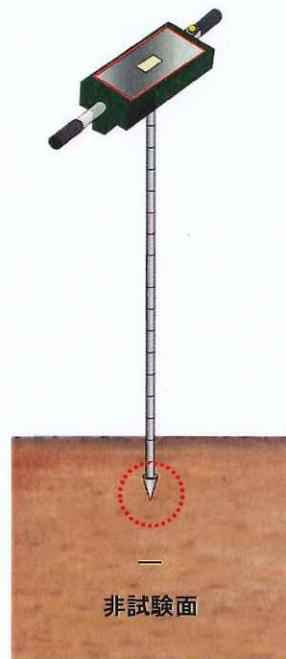
8-2. コーン指数モードで使用の場合

①図のように本体に取り付けたロッド、先端ロッド、コーンを非試験面から浮かした状態でゼロ調整を実施してください。

※ロッド、先端ロッド、コーンの重量が加味されたコーン指数が表示されます。

※ロッドを追加した場合の表示値はコーン指数ではありません。

表示値を計算整理する必要があります。



「qc 値計算を簡単にしたい！」という現場の声から生まれました！

GENBA × Mobile
QRPROJECT

「現場作業をスムーズに、より便利に」

qc 値自動計算！

デジタルコンペネトロメーターに新機能搭載！
qc 値（コーン指数）計算ソフト登場！

デジタルコンペネトロメーターで測定した貫入抵抗値、
試験条件を入力するだけで qc 値が自動計算されます。



試験機本体の QR コードをスマートフォンで読み込んで専用ページにアクセス*



株式会社 関西機器製作所

試験機的设计、製作修理等なんでもお任せ下さい
関西機器製作所の HP は [コチラ](#)

デジタルコンペネ用
コーン指数計算フォーマット

デジタルコンペネの商品ページは [コチラ](#)

Available on the
App Store

ANDROID APP ON
Google play

QRコード 読み取り

検索

*読み取りには専用の無料アプリをダウンロードしてください。

計算フォーム 取扱説明書 公式

荷重系の値を入力してください

使用コーンを選択してください
大コーン 小コーン

コーン重量の値を入力してください
 Kg + -

コーン重量の値を入力してください

ロッドの一本の重量を入力してください
 Kg + -

コーン指数
qc = kN/m²

*コーン及びロッドの重量値は出荷時の平均を
基準値として記載しております。
再度測定し値を補正してください。

デジタルコンペネトロメーター
の貫入抵抗値を入力

使用コーンを選択

使用コーンの出荷時平均質量が
表示されますので＋ボタンで
補正

使用ロッド本数を入力

ロッドの出荷時平均質量が
表示されますので＋ボタン
で補正

計算ボタンをクリック

qc 値が表示

